

日本教育法学会 2021

第 51 回定期総会プログラム

本学会の第 51 回定期総会を下記の要領により開催いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大は日本の公教育の問題を浮き彫りにしました。教育法学による分析と知見の共有は喫緊の課題となっております。本学会は初めてのオンライン開催となりますが、会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

2021 年 4 月

日本教育法学会会長 内野正幸

記

- 1 期 日： 2021 年 6 月 5 日（土）～6 月 6 日（日）
- 2 会 場： Zoom によるオンライン開催（別紙参照）
- 3 全体テーマ： 公教育の危機と再構築—COVID-19 と教育法—
- 4 ご案内

(1)今回は 4 年に 1 度の理事選挙の年です。6 月 5 日午後の事務総会において理事選挙の結果報告、被推薦理事の推薦、会長候補者の提案、事務局長候補者の提案、監事候補者の提案、事務局担当理事の提案、年報編集委員の提案とその承認手続きが行われます。

(2)参加費：会員、傍聴者とも無料です。

(3)第 51 回総会は Zoom によるオンライン開催となります。日本教育法学会のホームページ (<http://jela1970.jp>) にアクセスいただき、そこから第 51 回定期総会のページに入ってください。なお、オンライン開催には、インターネットの接続に関する不具合等、様々なトラブルが予想されます。学会事務局はトラブル・不具合については対応が困難ですので、必要な場合は所属大学・機関や契約するプロバイダ等のサポートを受けていただくようお願いいたします。

(4)自由研究発表、総会、分科会、公開シンポジウムはそれぞれ開始 30 分前に Zoom のミーティングへの入場を開始いたします。余裕をもって入場いただくようお願いいたします。

日本教育法学会事務局（新潟大学教育学部 世取山洋介研究室気付）

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐 2 の町 8050

TEL/FAX 025-262-7239

E-mail : education_law_k@yahoo.co.jp

URL : <http://jela1970.jp>

第1日目 6月5(土)

◆自由研究発表(9:30~11:30)

※Zoom入室 9:00~

発表A

司会 姉崎洋一(札幌大学女子短期大学部)

(1) 「校則裁判」に関する一考察

大津尚志(武庫川女子大学)

(2) 国連子どもの権利委員会の総括所見にみる「子どもの権利と気候変動」

——世界の問題状況と日本の位置——

丸山啓史(京都教育大学)

(3) 堀尾輝久における〈教育の三重構造〉論の批判的分析

——子どもの権利論の前提たる人間観・社会観の批判をめぐって——

宮盛邦友(学習院大学)

発表B

司会 山岸利次(長崎大学)

(1) 福山市教育長が校長に対し「休職・降格願」の提出を求めた事案の教育法学的検討

小野方資(福山市立大学)

(2) 新教育委員会制度における教育長の法的地位

——教育委員会による教育長の指揮監督権に着目して——

小林和記(埴崎市役所)

(3) 公立小中学校非正規教職員の法的多様性と量的動向

山崎洋介(大阪大学大学院・院生)

◆昼休み(11:30~12:30)

◆事務総会(12:30~13:45)

※Zoom入室 12:00~

主要議事:会長あいさつ 学会活動報告 年報編集委員会報告 研究特別委員会報告

会計・会計監査報告 予算案・活動案の承認 理事選挙結果報告 被推薦理事の選出

会長の選出 事務局長の承認 新会長あいさつ 事務局担当理事、監事の承認

◆研究総会:「公教育の再構築——COVID-19と教育法」

(14:00~16:30)

※Zoom入室 13:45~

報告(1) コロナ禍と教育法学の課題 (仮)

竹内俊子(広島修道大学名誉教授)

報告(2) 教師の職務上の責任と自由 (仮)

勝野正章(東京大学)

——現代的課題——

第2日目 6月6日(日)

◆分科会(9:30~12:00)

※Zoom入室 9:00~

第1分科会「外国にルーツのある子どもたちと教育を受ける権利」

司会 丹羽徹(龍谷大学)・中川律(埼玉大学)

報告(1) 外国にルーツのある子どもたちの教育を受ける権利と国際人権法上の非差別・平等原則

佐々木亮(聖心女子大学)

報告(2) 日本における移民の子どもの教育権をめぐる現状と課題

山野上麻衣(一橋大学大学院・日本学術振興会特別研究員)

第2分科会「学術専門組織・学術体制の自律と学問の自由」

司会 大島佳代子(同志社大学)・光本滋(北海道大学)

報告(1) 日本学術会議問題と学問の自由

堀口悟郎(岡山大学)

報告(2) 戦後日本の学術体制、科学技術政策の変遷と高等教育法制の変容

細井克彦(大阪市立大学名誉教授)

◆昼休み(12:00~13:00)

◆公開シンポジウム(13:00~16:00)

※Zoom入室 12:30~

「COVID-19と子どもの権利」

司会 小泉広子(桜美林大学)・高橋哲(埼玉大学)

報告(1) コロナ禍と教育

植野妙美子(中央大学名誉教授)

報告(2) コロナ禍の教育労働

中田 康彦(一橋大学)

報告(3) コロナ禍における障害児学校の現状と課題 内田典子(元特別支援学校教諭)